•			_																			
<b>■</b> □=	==	= :	= =	= =	=	= :	= =	= =	=	= =	: =	=	= =	: =	= =	= =	= :	= =	=	= :	= =	
Ц	株式	会社	土	京	浜	予[	防图	€学	研:	究所	Í											
		ı	K١	ЛL	ኦ	<b>—</b> ,	レニ	- 그	<u> </u>	ス				<b>♦</b>	<b>♦</b>	VC	)L. 6	67	•	<b>♦</b>		
= = =	: = =	= :	= =	= =	=	= :	= =	= =	=	= =	: =	=	= =	: =	= =	= =	= :	= =	=	= [	□ □	
	株式	:会社	灶	京	浜	予[	<b>坊</b> 图	<b>医学</b>	'研'	究所	Ť			20	16年	F	5,	ます 月 let.	28		□ <b>■</b> 発行	
ኦ ታ	M L S忙し -助と	メ- い≟ し	ー/ すご	レニ とは 頁け	ユ存れ	一;じば	スV ます 幸し	0L. けが いで	67 御ご	をま 一詩 ざ	3送 もいま	りたす	致し だき	まま	す。 して	ζ,	先生	生方	の			
☆★	<u> </u>	ピ、	ック	フス		*:	☆															
[ 2	】 黄 ト 見 ト R	+	ソコ	プラ	ズ	マリ	定じ	こつ	61.	て				宮月	が A 分 O	ん検りお	:診。 :知	らせ	-			
1	黄	砂。	اع	PM2	. 5	ِ ع	アレ	بالر	ギ	<u>-(</u>	_つ	い	7									
■黄	が 砂 引 を 対 を り を り な り な り な り な か り か か り た か り た か り か か り か か か か か か	かる	ら 現象	5 月 象が	にみ	から	けてれる	空こ	がと	黄色 が有	うつ	ぽま	す。	Ξ	れに	よ、	偏	西風	にし	ょね	る大	

- シースン\*\* しました。 -ズン特有の大気中の浮遊物である黄砂と PM2.5 にフォーカス
- ■黄砂って何? 黄砂は、中国大陸部の砂漠や高原などの砂塵が偏西風に乗り日本 に運ばれてくる現象です。黄砂の粒子の大きさは、4μm付近が多 く、一部2.5μm以下の微細な粒子も有ります。 黄砂は従来自然現象と思われていましたが、最近ではその頻度と 被害が拡大する傾向にあり、大陸部で急拡大する過放牧や農地転 換による影響が指摘されています。1)
- PM2.5 って何?
  PM2.5 はディーゼル自動車、石炭・石油を燃焼する工場や家庭の石炭暖房が主な発生源の 2.5 μ m 以下の微小粒子物質の事です。 中国の大気汚染が問題になった際、日本でも PM2.5 の濃度上昇があり、越境汚染が取り出されていますが、 PM2.5 は通常日本の大気中にも観測されている為、大陸からの越境汚染と都市汚染の両方の可能性が高いとされています。3)
- ■黄砂と PM2.5 はアレルギー症状と関係が有りますか? 浮遊微粒子が呼吸器に吸入されると病的変化が誘発されることは 古くから知られており、同時期に拡散するスギ・ヒノキ花粉と共 に黄砂が吸入されることによりアレルギー性鼻炎が悪化する事は 動物により研究でも確認されています。4) PM2.5 は髪の毛の太さの30分の1程度と非常に小さく肺の奥にまで 入りやすい為、喘息や気管支炎といった呼吸器系疾患や循環器系 への影響が懸念されています。3) この様に浮遊微粒子が物理的刺激でアレルギー症状を悪化させる 可能性は十分考えられます。
- ■黄砂や PM2.5 がアレルゲンになることはあるの? アレルゲンになる物質は、タンパク質で構成されることが多く、 砂塵である黄砂や PM2.5 が直接アレルゲンになることはほとんどな いと思われます。

ただし、黄砂には無機質だけでなく枯草菌類、真菌類が付着している場合もあり、これらを原因としたアレルギーによる健康被害が懸念されています。4)

1) 黄砂 (Dust and sandstorm: DSS), 環境省 2) 市瀬孝道: アレルギー63 (8) 1085-1094 3) 「微粒子状物質 PM2.5 に関するよくある質問」,環境庁 4) 内藤健晴: アレルギーの臨床 32 (11), 2012

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

: イムノキャップ 特異的 IgE 検査 : 血清 各0.3 mL

検体量<sup>1</sup>容器番号

: 1 保存方法 検査実施料

: 「 : 冷蔵 : 各 110 点 : 144 点(免疫学的検査) : 2 ~ 3 日 : 0.34 UA/mL以下 検査判断料

所要日数

基準値

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

## トキソプラズマ症について

トキソプラズマ(Toxoplasma gondii)はネコを終宿主とする細胞内寄生虫で、ヒトを含む哺乳類や鳥類などの恒温動物を中間宿主にしています。原虫感染で成立した液性免疫は終生持続するので、妊娠中に母子感染を生じるのは一般に妊婦が初感染の場合です。妊婦の妊娠初期検査費用は基本的には保険診療費ではなく、自費で支払われています。妊娠の高額な負担を考慮して、本症のスクリーニング検査を行わない医療施設が増えているのも現状です。日本産婦人科学会と日本産婦人科医会が共同で編集したガイドラインでも妊娠初期妊婦におけるトキソプラズマ抗体検査のエビデンスレベルを『C』(実施すること等が考慮される)に設定されています。(産婦人科診療ガイドライン―産科編 2008)

妊娠時の母体が初感染すると先天性トキソプラズマ症を起こすことがあるので注意が必要です。また、トキソプラズマ症は発展途上国のみならず欧米や我が国にも分布する先進国型原虫症の一つであり、今後も増加する可能性の高い再興感染症として注目され ています。

\*

:トキソプラズマ抗体

: 0.5 mL : 1 : 冷蔵 検査実施料

検査判断料 所要日数

: 冷蔵 : 95点 : 144 点(免疫学的検査) : 3~5日 : 陰性 (一)0.8 S/CO 未満 判定保留(±)0.8~0.9 S/CO 陽性 (+)1.0 S/CO 以上 基準値

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

検査項目 :トキソプラズマ抗体 IgG

: 0.5 mL : 1 : 冷蔵 : 93点

検査判断料 所要日数 : 144 点(免疫学的検査) : 3~5日

3~5口 陰性 (一)7.5 IU/mL未満 判定保留(±)7.6~10.4 IU/mL 陽性 (+)10.5 IU/mL 以上 基準値

\*

## 見落としをなくす。不安を減らす。子宮がん検診。

子宮の入り口の頸部にできる子宮頸がんは、子宮がん全体の約60~70%を占めています。また子宮頸がんは女性のがんの中でも4

番目に多い病気です。 子宮の頸部の上皮という粘膜の部分に、HPVに感染して変化を起こした細胞が出現し、持続感染した一部のケースで細胞ががん化し、進行すると子宮頸部の深いところまで達したり、周辺に広がったりしていきます。 がんというと怖いイメージをもちますが、決して恐れる病気ではありません。 子宮頸がんの原因は、HDVのません。

る HPV 検査もあります。 「ASC-US」という判定は、グレーゾーンの状態を指します。 すぐに治療が必要な可能性は低いですが、追加の検査や精密検査

の必要な場合があります。 子宮頸がん検診の結果が「ASC-US」の場合、保険で「HPV(簡易型 判定)検査」が受けられます。

詳しくは下記 URL をご参照下さい。 http://www.keihin.gr.jp/image/kml-pdf/HPV2016-05.pdf

\*

検査項目 : HPV 簡易型判定 : 子宮頚部擦過物 採取部位

容器番号 : 61 保存方法 :冷蔵 検査実施料 検査判断料

: 360 点 : 150 点 (微生物学的検査)

所要日数 3~6日 基準値

\*

## KMLインフォメーション 3月~5月分のお知らせ

前回メールニュースを配信しました後から現在までに発行されました「KMLインフォメーション」についてお知らせ致します。

各インフォメーションにつきましては、医院様へ随時お届けして おりますが、ご確認などに活用して頂ければ幸いです。

2016年 3月25日 検査内容変更のお知らせ http://www.kml-net.co.jp/pdf/2016-0325.pdf

4月15日 KML INFORMATION における訂正とお詫び http://www.kml-net.co.jp/pdf/2016-0415\_02.pdf

2016年 4月15日 検査内容変更のお知らせ http://www.kml-net.co.jp/pdf/2016-0415\_01.pdf

2016年 5月11日 臨床検査総合依頼書 改訂のお知らせ http://www.kml-net.co.jp/pdf/2016-0511.pdf

	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=	=

\/ 最後までお読み頂きまして有り難う御座いました。

編集/発行 http://www.kml-net.co.jp/ 株式会社 京浜予防医学研究所 〒216-0001 神奈川県川崎市宮前区野川 1432-1

=================================